

2009 Green Festival

入場無料

第285回 10月24日(土) 15:00 開演

● **小林美恵 (ヴァイオリン)** デュオの午後
● **清水和音 (ピアノ)**

第286回 11月3日(火・祝) 15:00 開演

● **海老彰子** ピアノ・リサイタル

第287回 11月13日(金) 17:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

● **太宰治生誕100年に因んで 朗読・太宰治を読む**
出演=古賀かつゆき・西脇しず江 他

第288回 11月21日(土) 15:00 開演

● **長谷川陽子 (チェロ)** デュオの午後
● **三松優子 (ピアノ)**

第289回 11月23日(月・祝) 18:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

● **神戸学院大学チアリーダー部**
第17回 Dancing Expo 2009

第290回 11月28日(土) 15:00 開演

● **三原 剛** バリトン・リサイタル
ピアノ/浅井道子

第291回 12月5日(土) 15:00 開演

● **仲道郁代** ピアノ・リサイタル
— モーツァルト ピアノ・ソナタ全曲連続演奏 第4回 —

第292回 12月13日(日) 15:00 開演

● **神戸学院大学混声合唱団パンドラ** 第22回定期演奏会
客演指揮/西牧 潤 学生指揮/大塚啓太

第293回 12月19日(土) 15:00 開演

● **神戸学院大学学生放送局** 第32回放送祭
「現在—いま—・想—きもち—」

第294回 12月21日(月) 17:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

神戸学院大学地域研究センター企画
● **演劇公演『天国の隣』 (日本初演)**

作=喻栄軍 (中国上海) 訳=中山文 (本学教授) 演出=ごまのはえ (ニットキャップシアター)

会場/神戸学院大学有瀬キャンパス メモリアルホール(9号館6階)

主催/神戸学院大学 後援/兵庫県、(財)神戸市民文化振興財団 参加/関西元気文化圏

●お申込方法 往復ハガキを使用してください。私製ハガキや2枚のハガキの貼り合わせは避けてください。申込者多数の場合は抽選になります。

・往復裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。

・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。

・返信表面は空白のままをお願いします。

・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。

・受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前(必着)です。

(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日)

・学期中に達していないお子さまの申込および入場はできません。

～個人情報保護の取扱いについて～

入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、申込内容の電話での確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込状況の統計分析に限り使用します。

●お申し込み・お問い合わせ先

〒651-2180 (郵便番号のみで到着します)

神戸学院大学グリーンフェスティバル係

電話078-974-6105 (担当部署:企画部 広報・渉外グループ)

●交通経路と所要時間

① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約20分)

② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学經由明石駅行」バスに乗車(約15分)

③ JR「朝霧」駅より神姫バス「神戸学院大学行」に乘車(約10分) (注)運行本数少
お車でのご来場は固くお断りいたします。

<http://www.kobegakuin.ac.jp/>

関西から



ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に一流の舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各6～9回の公演を無料で提供しています。西欧のクラシック音楽、多種多様な演劇、ダンスなどを中心に国内外のアーティストを招き、非常に高いレベルの、また一般の催しとは一味違うものを提供することを念頭に置き、その独自性が高く評価されています。

小林美恵・清水和音 デュオの午後

- 曲目 ● ストラヴィンスキー … イタリア組曲 ● ラヴェル … ヴァイオリン・ソナタ
● プラームス … ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ニ短調 作品108 ● ラヴェル … ツィガース

2005年から2006年にかけて、3回にわたるベートーヴェンのソナタ全曲の連続演奏で満場を沸かせた小林さんと清水さんのコンビが再び登場します。曲目もヴァイオリンの名曲が並びましたし、以前にお越し下さった方はお二人のトークの面白さもよくご存知のことでしょう。小林さんは8回目、清水さんは4回目のグリーン・フェスティバル登場です。

海老影子 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ● J.S.バッハ … 半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV.903 ● ショパン … 即興曲 第3番 変ト長調 作品51
● ベートーヴェン … ピアノ・ソナタ 第32番 ハ短調 作品111 ● ショパン … バラード 第4番 ヘ短調 作品52
● ショパン … 即興曲 第1番 変イ長調 作品29 ● ラヴェル … 夜のガスパール

5月に予定された会ですが、新型インフルエンザの流行で大学が休講となり、海老さんにご無理をお願いして秋に延期となりました。海老さんはいつも曲目にリクエストがあるかと聞いて下さるのですが、その言葉に甘えてショパンとラヴェルを必ず、できればベートーヴェンもと申し上げたら、ごらんの様な素晴らしいプログラムを組んで下さいました。久々に4回目のグリーン・フェスティバル登場です。なお、5月のときに申しこまれて入場券をお持ちの方はそれぞれご入場いただけます。

太宰治生誕100年に因んで 朗読・太宰治を読む ● 出演＝古賀かつゆき・西脇しず江 他

今年は、太宰治の生誕100年です。それに因んで、太宰治の世界を朗読でじっくり味わってみようと考えました。語り手は、朗読の名手として知られる古賀・西脇の両氏。かつて古賀かつゆき氏が独り芝居に仕立て上げ、高く評価された太宰治「監込み訴え」を今回は朗読で再現する予定です。

長谷川陽子・三松優子 デュオの午後

- 曲目 ● メンデルスゾーン … チェロ・ソナタ 第1番 変ロ長調 作品45 ● メンデルスゾーン … 歌の翼に 作品34-2
● メンデルスゾーン … 無言歌集より 紡ぎ歌 作品67-4/ヴェネツィアの舟歌 ● メンデルスゾーン … 無言歌 ニ長調 作品109
第2番 作品30-6/春の歌 作品62-6[ピアノ・ソロ] ● メンデルスゾーン … チェロ・ソナタ 第2番
● メンデルスゾーン … ロンド・カプリチオーソ ホ長調 作品14[ピアノ・ソロ] ニ長調 作品58

レジデント・アーティストである陽子さんのグリーン・フェスティバル登場は23回目。フェスティバルで彼女が未だとりあげていなかったメンデルスゾーンは、本年が生誕200年の節目の年でもありますので、全曲この作曲家のものでプログラムを組み、お相手としてグリーン・フェスティバル初登場の三松さんにもソロの曲をお願いすることになりました。《春の歌》や《歌の翼に》はどなたもご存じのメロディですが、2曲のソナタはチェロ・ソナタの歴史で聴き逃せない名曲です。

神戸学院大学チアリーダー部 第17回 Dancing Expo 2009

今年のテーマは、「All together now」。演技している私たちだけではなく、観客の皆さまと一緒に手をたたいたり、踊りだしたりしたくなるような、シャープでパワー溢れるステージをお届けします。

三原 剛 バリトン・リサイタル

- 曲目 ● シューマン … 歌曲集《詩人の恋》作品48(全曲) ● 成田為三 … 浜辺の歌
● 瀧 康太郎 … 荒城の月/荒磯 ● 越谷達之助 … 初恋
● 梁田 貞 … 城ヶ島の雨 ● 團 伊玖磨 … 三つの小唄(春の鳥/石竹/彼岸花)
● 山田耕筰 … 城ヶ島の雨 ● 中田喜直 … 結婚/木兎

1997年秋にグリーン・フェスティバルへ初登場して、日本歌曲やシューベルトのリート、オペラからのアリアと多彩なプログラムにより「騎士的バリトン」と呼ばれる深みある声をご披露下さった三原さんの再登場。前半はドイツ・リートを代表する1曲、ハイネの詩による全16曲の《詩人の恋》でドイツ・ロマンティズムの真髄を示し、後半は一転して抒情あふれる日本の名歌を10曲ほど。ご期待の程。

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ● モーツァルト … ピアノ・ソナタ 第10番 ハ長調 K.330 ● モーツァルト … ピアノ・ソナタ 第12番 ヘ長調 K.332
● モーツァルト … ピアノ・ソナタ 第11番 イ長調 K.331 ● モーツァルト … パイゼットの歌劇《哲学者気取り》の
(トルコ行進曲つき) 「主に幸いあれ」による6つの変奏曲 ヘ長調 K.398

モーツァルトの連続演奏、7月の3回目は満杯のお客様を迎えて開催され、アンコールでは《幻想曲》のからみでショパンの《即興曲》まで登場し、会場は沸きに沸きました。連続演奏4回目の3曲のソナタはモーツァルトがコンスタンツェと結婚して希望にあふれた生活の中から生まれたと見られるものです。終楽章が「トルコ行進曲」になっているK.331のソナタが目玉ですが、他の2曲も素晴らしく、地味に見えるK.332を評価する学者は少なくありません。

神戸学院大学混声合唱団バンドラ 第22回定期演奏会

- 曲目 ● A WHOLE NEW WORLD ● CIRCLE OF LIFE(ディズニー曲集より)ほか

私たちは「歌を愛し、楽しみ」をモットーに、年数回のステージを中心に活動しています。今回初めてグリーンフェスティバルに参加することになりました。女声が入った事により、一層合唱に厚味が出てきて、昨年よりも更に良くなった「バンドラ」をお聴かせできると思います。

神戸学院大学学生放送局 第32回放送祭「現在—いま—・想—きもち—」

放送祭は、32回目を迎えます。今年はタイトルを「現在—いま—」、テーマを「想—きもち—」としました。はなしの中に登場する人物の思いや気持ち、そしてわれわれ局員の作品に込めた想い(きもち)を感じ取っていただければ幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

神戸学院大学地域研究センター企画 演劇公演「天国の隣」(日本初演)

- 作＝喻栄軍(中国上海) ■ 訳＝中山文(本学教授) ■ 演出＝ごまのはえ(ニットキャップシアター)

大学が演劇作品を創造し、地域の人たちに向けて上演できないだろうか？ そう考えて2006年に大学地域研究センターと関西の演劇人の協働で「カプチーノの味」を上演し、大好評を得ました。そして今回の企画が第二弾です。「カプチーノの味」と同じ上海の劇作家喻栄軍氏が書いたシュールな喜劇「天国の隣」を、鋭いコメディセンスで評判の劇団ニットキャップシアターごまのはえ氏が演出します。上海の観客を笑いの渦に巻き込んだ話題の異色作が、メモリアルホールの観客をも抱腹絶倒させるはずです。